

平成 30 年度事業計画

- 名称：山びこ保育園
- 所在地：〒829-0301 築上郡築上町椎田 1065 番地 1
- 運営主体：社会福祉法人 愛隣会
- 年齢別定員

0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
10	20	20	23	23	24	120

- 休園日：日曜日、祝祭日、
- 開所時間：7 時～19 時まで
(短時間保育 8 時 30 分～16 時 30 分・標準時間保育 7 時～18 時)
- 受入年齢：満 2 カ月より就学前まで
- 開所年月日：昭和 55 年 4 月
- 保育士配置 (4 月 1 日付在籍予定園児数及び職員数)

年齢	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
クラス名	たんぽぽ	さくらんぼ	ひよこ	りす	うさぎ	きりん	
在籍数	6	15	21	17	21	20	100
保育士数	3	3	3	1	1	1	

*主任保育士・家庭支援推進保育士 1 名・パート看護師 1 名・パート保育士 8 名

- 保育目標：

子どもは、生まれながらにして、人間の持つすべての素質を持ち、伸び行く可能性をそのうちに秘めている。その子ども達が、現在をもっともよく生き、望ましい未

来を作り出す力の基礎を培うことが、保育の目標である。このため保育は、次の事を目指して取り組んでいく。

- (1) くつろいだ雰囲気の中で情緒を安定させ、心身の調和のとれた発達を図ること。
- (2) 十分に、養護のゆきとどいた環境の中で、健康、安全など日常生活に必要な基本的な生活習慣や態度を養うこと。
- (3) 積極的に遊びや身の回りのことを行うように促し、自主、協調などの社会的態度を養い、何事にも意欲を示す子どもを育てること。
- (4) 自然にまじわる中で「いのち」を感じ、生きる力を養うと共に、社会の事象について興味、関心を持たせ知的好奇心を養うこと。
- (5) 日常生活に必要な言葉を豊かにし、正しく身につけさせること。
- (6) いろいろな表現活動を通して、創造性を養うこと。
- (7) 生活のいろいろな面を通して豊かな情操を養い、思考力の基礎と道徳性の芽生えを培う。

● 保育理念

子どもの秘めている豊かに伸びゆく可能性を信じ、自主的にまた積極的に自己発揮していける力を身につけられるよう児童福祉の精神に基づき、常に子どもの最善の利益を考え、保護者も含め援助していく。

● 保育方針

子どもの持っている優れた素質や自己発展していく積極的な力を損なう事のないように見護り、よりよい環境をつくり、育んでいく体制を作り、毎日の生活の中で、子どもが今をもっとも良く生きられるように援助してやることを大切にし、心身ともに安定した状態をつくる。また、集団生活の中で、子どもらしさ（「素直さ」・「活動性」・「旺盛な好奇心」）を養い、毎日の生活や遊びを通して「自発性」・「自立性」・「社会性」

などを身につけていくことができるようにカリキュラムを編成する。また保護者の子育てについてすべての面で支え、園が一体となって協力する。

- 保育課程；別紙参照
- 消火・防災・避難訓練年間計画；別紙参照
- 保健年間計画；別紙参照
- 食育計画；別紙参照
- 年間行事計画；別紙参照
- 地域・子育て支援；実習生の受入・小中学生の職場体験の受入・おじいちゃんおばあちゃんとのふれあい・勤労訪問・未就園児体験保育
- 保護者支援；保護者研修会・定期的な園だより・保健だより・個人面談・保育育児相談
- 小学校との連携；保小連絡会・行事との案内状の配布・年長児と小学5年生との交流会
- 研修計画；保育連盟等の園外研修の参加・園内研修・自己研修
- 健康支援；日常の健康観察・栄養管理会議（毎月）・健康診断（年2回）・歯科検診（年2回）・尿検査（年2回）・蟯虫検査（年1回）
- 安全対策事故防止；毎月の避難訓練（火災・地震・不審者対応）・交通安全・心肺蘇生法講座・安全管理会議（毎月）
- 一時預かり保育；保護者が緊急・一時的に保育が必要となる児童の保育
- 休日保育；就労形態の多様化に伴う休日保育の需要に対応
- 体験保育；英会話・絵画・硬筆・毛筆・裸マラソン・はだし保育・琴・太鼓